

# 瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター

水質科

平成13年2月5日

第44報

## 植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(黄鞭) <i>Uroglena americana</i>	10		
(黄鞭) <i>Dinobryon divergens</i>	20		
(黄鞭) <i>Mallomonas sp.</i>	10		
(黄鞭) <i>Synura petersenii</i>	55		
(珪) <i>Cyclotella glomerata</i>	80		
(珪) <i>Skeletonema potamos</i>	20		
(珪) <i>Asterionella formosa</i>	100		
(珪) <i>Synedra acus</i>	10		
(珪) <i>Nitzschia acicularis</i>	100		
(渦) <i>Peridinium berolinense</i>	10		
(褐) <i>Cryptomonas sp.</i>	40		
(褐) <i>Rhodomonas sp.</i>	160		
(緑) <i>Golenkinia radiata</i>	40		
(緑) <i>Scenedesmus sp.</i>	40		
(緑) <i>Stigeoclonium sp.</i>	140		
(緑) <i>Staurastrum dorsidentiferum var. ornatum</i>	1		
(藍) 藍藻綱	0	0.0	0.0
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	95	11.4	21.9
(珪) 珪藻綱	310	37.1	35.5
(渦) 渦鞭毛藻綱	10	1.2	0.9
(褐) 褐色鞭毛藻綱	200	23.9	27.2
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	221	26.4	14.5
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総 細 胞 数	836	総体積	3.50E+05
種 類 数	16	( $\mu\text{m}^3$ )	

- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)  
ただし\*印の種は群体数(群体/ml)
- 注2) 優占種は が第1優占種、 が第2優占種  
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
- 注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から  
試験的に推定した概算値である。

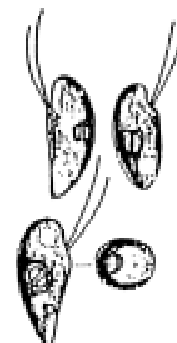
## 動物プランクトン

第 1 優 占 種	個体数 (個体/l)
輪虫類 <i>Synchaeta oblonga</i>	100

第 2 優 占 種	個体数 (個体/l)
輪虫類 <i>Polyarthra vulgaris</i>	60

\*個体数については、プランクトンネットで採取したものを直接検鏡して計測した。

### 植物プランクトン第1優占種



***Rhodomonas sp.***  
(ロードモナス)  
褐色鞭毛藻綱

細胞は、長楕円形で長さが約10 $\mu\text{m}$ と小型であり、葉緑体は少し赤みを帯びている。  
2本の鞭毛を有する。

### 動物プランクトン第1優占種



***Synchaeta oblonga***  
(ナガマルドロワムシ)  
輪虫類

体は円錐形で足は短く、先端の爪は微小である。体長は225~345 $\mu\text{m}$ 。体側は縦の条線があるのが特徴である。

### コメント:

動物プランクトンで最も多く計数されたナガマルドロワムシは、夏季に多くみられるドロワムシ(*Synchaeta stylata*)と異なり、水温が低い冬季から春季にかけて多くみられる。